



地震・津波

手順③ 地震・津波のリスクを確認し、記入



地震による危険…震度5弱から5強の揺れが想定されています。

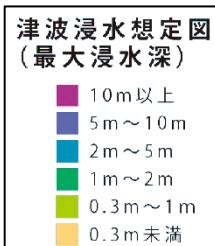


津波による危険…沿岸部で津波による浸水が想定されています。

- 津波ハザードマップと津波到達時間マップで津波の危険を確認し、「わたしの避難計画」にチェック☑しましょう。

<津波浸水想定区域>

南伊豆町総合防災マップより



手順④ 地震・津波が発生した時の避難先を確認し、記入

- 津波による浸水の危険性がある方は、ご自宅が地震発生から何分で浸水開始するのか、どの一次避難地へ避難するのか「わたしの避難計画」に記入しましょう。
- 津波による浸水の危険性がない方は、ご自宅の状況に応じてどう行動すべきか「わたしの避難計画」に記入しましょう。

南伊豆町 西子浦地区

わたしの避難計画 作成ガイド

「わたしの避難計画」とは

実際に災害が発生したとき(発生する前に)、自分や家族、地域の人と速やかに避難ができるよう、あらかじめ避難先や避難のタイミング等を整理しておくものです。

<目次>



河川氾濫



土砂災害



地震



津波

手順① ハザードマップで洪水・土砂災害の危険を確認し、記入

P2

手順② 避難先、自主避難の合図を確認し、記入

P3

手順③ 地震・津波のリスクを確認し、記入

P4

手順④ 大地震発生時の対応を確認し、記入

P4

<見本>

「わたしの避難計画」(南伊豆町 西子浦地区)

手順② 避難先、自主避難の合図を確認し、記入

●避難のタイミング	●避難先
河川氾濫	高齢者等避難
土砂災害	親戚の家

手順③ 地震・津波が発生した時の避難先を確認し、記入

●避難のタイミング	●避難先
河川氾濫	高齢者等避難
土砂災害	親戚の家

手順④ 地震・津波が発生した時の避難先を確認し、記入

●避難のタイミング	●避難先
地震・津波	親戚の家

表面

災害リスクチェック欄

作成ガイドを見て家族の状況や災害リスクなどを記入しましょう

手順① ハザードマップで洪水・土砂災害の危険を確認し、記入

手順③ 地震・津波のリスクを確認し、記入

●河川氾濫	●地震
<input type="checkbox"/> 該当なし	想定震度 震度5弱~5強の揺れ
<input type="checkbox"/> 家屋流出のおそれあり (家屋倒壊等氾濫想定区域内)	
<input checked="" type="checkbox"/> 家屋流出のおそれないが 浸水のおそれあり 自家が浸水する場合は、何メートル浸水するかを 右の図から選んで囲いましょう	
<input type="checkbox"/> 土砂災害	
<input type="checkbox"/> 該当なし	
<input checked="" type="checkbox"/> 土砂災害のおそれあり	
右の凡例で囲われている地域は、 土砂災害のおそれがあります	

裏面

P1



河川氾濫・ 土砂災害

手順① ハザードマップで洪水・土砂災害の危険を確認し、記入

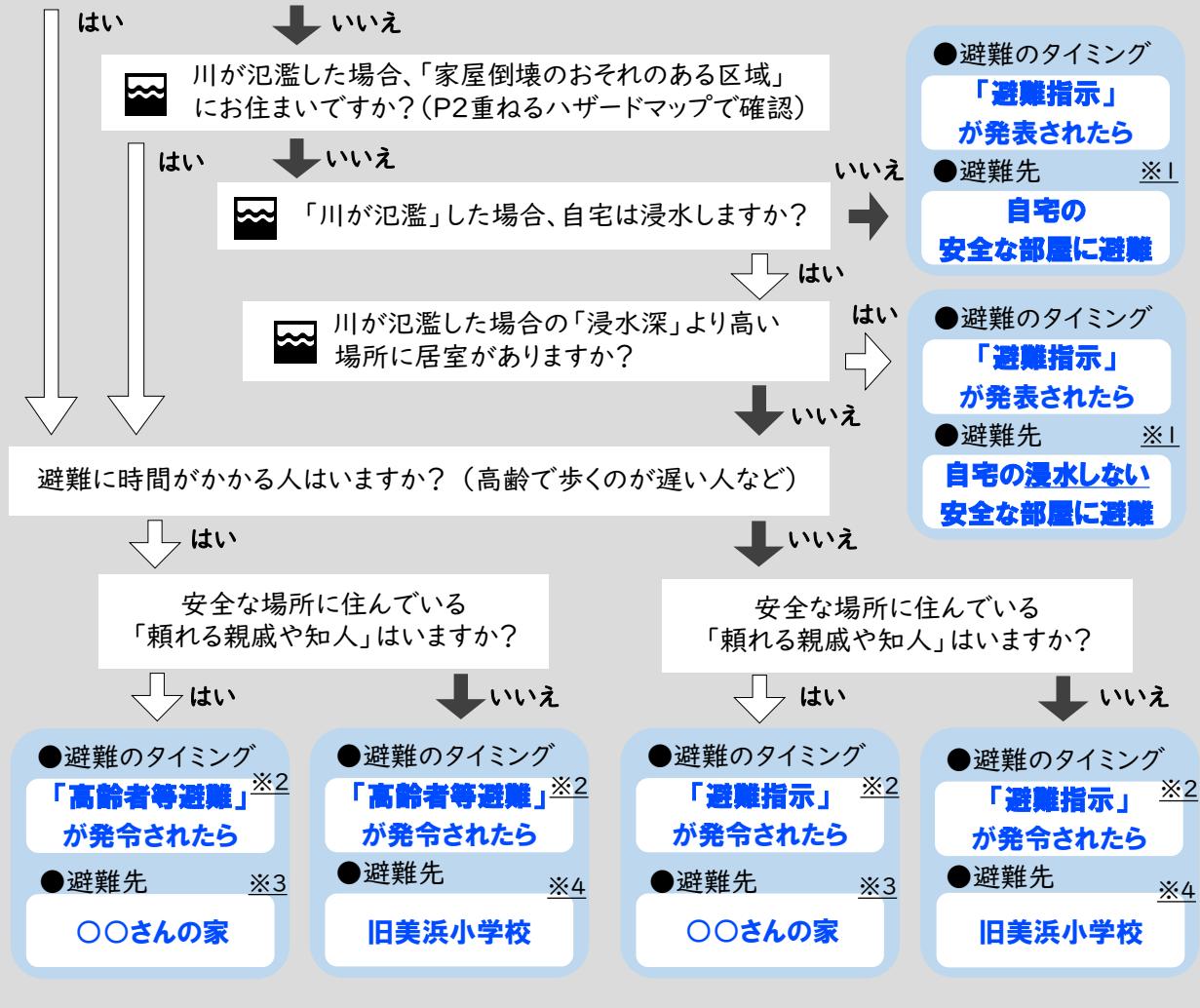
- ハザードマップで河川氾濫・土砂災害による危険を確認し、「わたしの避難計画」の災害リスクチェック欄（裏面）にチェック☑しましょう。



手順② 避難先・自主避難のタイミング、自主避難の合図を記入

- 避難先・自主避難のタイミングを決め、「わたしの避難計画」に記入しましょう。

「土砂災害」の危険がある場所にお住まいですか？（土砂災害警戒区域など）



※1 水が引くまでの間の「飲み水・食料」や「簡易トイレ」などの備蓄品を準備しておこう！

※2 高齢者等避難または避難指示が発令されるよりも前に「自主避難所」が開設されている場合もあります。

※3 親戚や知人の家には、安全に避難できるうちに避難しよう！

※4 避難先については、「南伊豆町配信メール」又は同報無線で確認しよう！

- 下記を参考に、情報収集手段を確認し、「わたしの避難計画」に記入しましょう。

町内の高齢者等避難や避難指示、
避難所の情報

・南伊豆町配信メール



・同報無線
災害発生時は以下の番号に電話をかけて、情報を収集

0558-62-2121

県内の高齢者等避難や避難指示、
避難所の情報、河川の情報等

- 静岡県防災アプリ
- その他アプリ



- テレビ
- ボタンで情報表示